

土質柱状図 (No.1)

調査名 日進折戸宅地造成計画に伴う土質調査

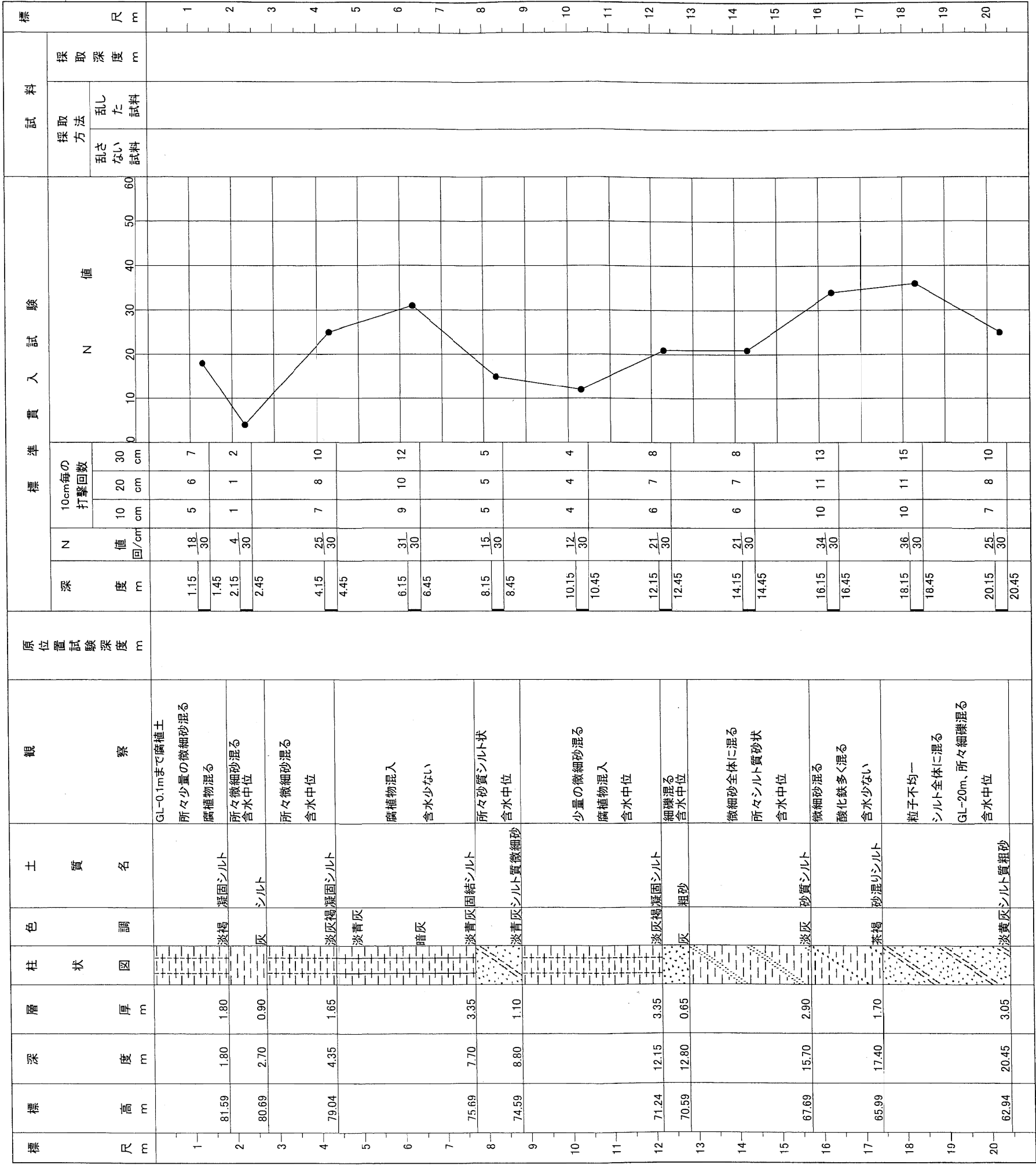
調査地 日進市折戸町高松地内

標 高 H= 83.39m

調査年月日 平成28年11月18日～平成28年11月21日

孔内水位 なし

技術者 安田慎吾



ボーリング柱状図

調査名

日進駅西土地区画整理事業 令和2年度 地質調査及び地歴調査業務委託

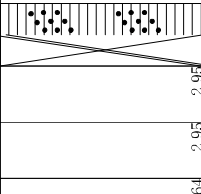
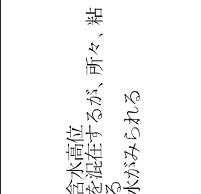
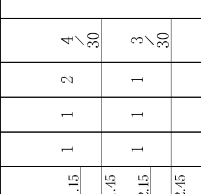
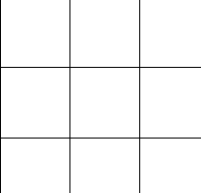
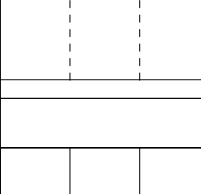
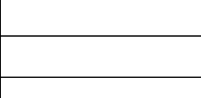
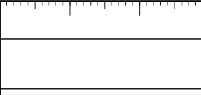
事業・工事名

ボーリングNo.

480902NT

シートNo.

ボーリング名	No.1	調査位置	日進駅西土地区画整理組合（日進市折戸町地内）	北緯	35° 7′ 9.5″
発注機関	日進駅西土地区画整理組合				
調査業者名	株式会社中部テック 電話（052-771-1251）	主任技師	松原司直	調査期間	令和 2年 9月 30日 ～ 2年 10月 2日
孔口標高	H=54.59m	方角	北0° 270°西 90°上 180°下	現場代理人	松原司直
総掘進長	11.45m	度	0°	試験機	カノKR-50
				エンジン	ヤンマーNFAD-8
				使用機種	ハンマー落下装置
				地盤勾配	水平0° 鉛直90°
				ボ-リング責任者	土居和宏
				ポンプ	カノV-4

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					原位置試験 試験名および結果	試験採取方法			室内試験（掘進月日）	
											深	10cmごとの打撃回数			打撃回数 / 貫入量 (cm)		N値	度	番号		採取方法
												0	10	20							
											9/30 2.90 N値	1.15	1	1	2	4 / 30					
1					盛土（砂質粘土）	淡黄灰			粘性高位、含水中位 全体に砂分を混在するが、所々、粘土質砂となる 掘削中は漏水がみられる			1.45	1	1	1	3 / 30					
2												2.15	1	1	1	3 / 30					
3	51.64	2.95	2.95		盛土（砂混り粘土）	褐灰			粘性高位、含水中位 全体に砂分混在 腐植物、固結シルト片混入			2.45	1	2	2	5 / 30					
4	50.39	1.25	4.20									3.15	1	2	2	5 / 30					
					重炭	暗褐			粘性低位、含水中位 炭化物多く混入			3.45	1	3	4	8 / 30					
5	49.79	0.60	4.80									4.15	7	7	8	22 / 30					
					砂質粘土	淡青灰	硬い		粘性中位、含水中位 不規則に細砂を混在し、所々、粘土質細砂となる 半固結状			5.15	6	7	7	20 / 30					
6												5.45	6	7	7	20 / 30					
	47.89	1.90	6.70		粘土質細砂	淡灰	密な		粒径均一な細砂 全体に粘土分混在 上部は粘土分多く混在し、砂質粘土となる箇所あり 含水中位			6.15	11	15	22	48 / 30					
7												6.45	9	13	19	41 / 30					
					粘土質細砂	淡灰	密な		粒径均一な細砂～中砂 全体に粘土分を混在 10.60～10.75m間は砂質粘土を挟む 11.40m以深、腐植物を多く混入 含水高位			7.15	8	11	15	34 / 30					
8												7.45	5	6	6	17 / 30					
9	45.04	2.85	9.55									8.15	10.15	11	15	38 / 30					
					粘土質砂	淡黄灰	中ぐらいい密な					8.45	10.45	11	15	38 / 30					
10												9.15	11.15	12	38 / 30						
11	43.14	1.90	11.45									9.45	11.45								

ボーリング柱状図

調査名

日進駅西土地区画整理事業 令和2年度 地質調査及び地歴調査業務委託

事業・工事名

ボーリング名	No. 3	調査位置	日進駅西土地区画整理組合（日進市折戸町地内）	北緯	35° 6′ 57.9″
発注機関	日進駅西土地区画整理組合	調査期間	令和 2年 9月 28日 ～ 2年 9月 29日	東経	137° 2′ 24.1″
調査業者名	株式会社中部テック 電話（052-771-1251）	主任技師	松原司直	現場代理人	松原司直
孔口標高	H=64.90m	方角	北0° 270°西 90°上 180°下	地盤勾配	鉛直
総掘進長	11.45m	度	0°	使用機種	ハンマー落下装置

シートNo.

ボーリングNo.	4	8	0	9	0	2	N	T
----------	---	---	---	---	---	---	---	---

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験					原位置試験 試験名 および結果	試験採取		室内試験 (掘進月日)
									深 (m)	度 (m)	10cmごとの打撃回数		貫入量 (cm)		深 (m)	採取方法	
											0	10					
1	64.10	0.20		表土(砂)	淡灰			粒径不均一な細砂～中砂 本根混入	1.15	3	2	3	8 / 30				
2	63.15	1.55		砂質粘土 砂混り粘土	淡灰～淡黄灰 暗褐黄灰	締まった		粘性中位、含水中位 全体に細砂を混在するが、不規則に粘土質細砂となる	1.45		3	4	6 / 30	13 / 30			
3	62.15	1.00		砂混り粘土	暗褐黄灰	硬い		粘性中位、含水中位 上部は炭化物をやや多く混入 平固結状	2.45	6	8	9	23 / 30				
4	59.45	2.70		固結砂質粘土	淡青灰～黄褐	非常に硬い		粘性中位、含水中位 全体に細砂を混在するが、所々、粘土質細砂となる	3.45								
5									4.15	22	20	8 / 5	50 / 25				
6	58.10	1.35		砂混り粘土	淡黄褐	硬い		粘性中位、含水中位 全体に細砂を混在するが、所々、砂質粘土～粘土質細砂を薄層に挟む	4.40	8	13	15	36 / 30				
7	58.10	6.80		粘土	淡白灰～淡黄灰	硬い		粘性中位、含水中位 全体に若土の細砂混在 腐植物混入	5.45								
8									6.15	3	5	6	14 / 30				
9	56.15	1.95		粘土質細砂	黄褐	中ぐらい		粒径不均一な細砂 全体に粘土分を混在するが、所々、砂質粘土となる	6.45								
10	55.30	0.85		粘土質砂	黄褐	中		粒径不均一な細砂～中砂 全体に粘土分を混在 上部、φ2mmの細礫点在 含水中位	7.15	5	7	7	19 / 30				
11	53.45	1.85		粘土質砂	淡黄灰	中ぐらい		粒径不均一な細砂～中砂 全体に粘土分を混在 上部、φ2mmの細礫点在 含水中位	7.45	5	6	7	18 / 30				
									8.15								
									8.45								
									9.15	4	6	8	18 / 30				
									9.45	5	6	6	17 / 30				
									10.15								
									10.45								
									11.15	5	6	8	19 / 30				
									11.45								

⑦-2 土壌分析

令和4年7月12日

試験結果ご報告書

工事名 日進駅西土地地区画整理事業 令和3年度整地工事その2

工事場所 愛知県日進市折戸町高松 地内

施工者 徳倉建設株式会社

試料区分 No.1試料

試験区分 土の含水比試験(JIS A 1203)

土の粒度試験(JIS A 1204) ふるい分析

土の液性限界・塑性限界試験(JIS A 1205)

突固めによる土の締固め試験(JIS A 1210, A-c法)

締固めた土のコーン指数試験(JIS A 1228)

試験者

株式会社THL



〒470-0131 愛知県日進市岩崎町小林145番地160

Tel 0561-78-0219 Fax 0561-74-5254

	土質試験結果一覧表 (材料)	
--	----------------	--

調査件名 日進駅西土地区画整理事業 令和3年度整地工事その2

整理年月日

令和4年7月12日

整理担当者

大橋 敏彦

試料番号 (深 さ)	No. 1					
一般	湿潤密度 ρ_t g/cm ³					
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³					
	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³					
	自然含水比 w_n %	44.6				
	間隙比 e					
	飽和度 S_r %					
粒 度	石分 (75mm以上) %					
	礫分 ¹⁾ (2~75mm) %	0.6				
	砂分 ¹⁾ (0.075~2mm) %	6.2				
	シルト分 ¹⁾ (0.005~0.075mm) %	93.2				
	粘土分 ¹⁾ (0.005mm未満) %					
	最大粒径 d_{max} mm	4.75				
	均等係数 U_c	—				
	50%粒径 D_{50} mm	—				
	20%粒径 D_{20} mm	—				
	10%粒径 D_{10} mm	—				
コンシステンシー	液性限界 W_L %	99.7				
	塑性限界 W_P %	31.6				
	塑性指数 I_P	68.1				
分類	地盤材料の分類名	砂まじり粘土 (高液性限界)				
	分類記号	(CH-S)				
締固め	試験方法	A-c				
	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.318				
	最適含水比 w_{opt} %	30.5				
C B R	試験方法					
	膨張比 r_e %					
	貫入試験後含水比 w_2 %					
	平均 C B R %					
	90%修正 C B R %					
	95%修正 C B R %					
コーン指数	突固め回数 回/層	25/3				
	コーン指数 q_c kN/m ²	1525				

特記事項:

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料
に対する百分率で表す。[1kN/m²≒0.0102kg/cm²]

JIS JGS	A 1203 121	土の含水比試験	
------------	---------------	---------	--

調査件名 日進駅西土地区画整理事業 令和3年度整地工事その2

試験年月日

令和4年6月30日

試験者

大橋 敏彦

試料番号(深さ)	No. 1					
容器 No.	110	100	42			
m_a g	672.6	609.4	607.4			
m_b g	493.8	451.0	449.2			
m_c g	94.2	94.6	94.3			
w %	44.7	44.4	44.6			
平均値w %	44.6					
特記事項						

試料番号(深さ)						
容器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値w %						
特記事項						

試料番号(深さ)						
容器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値w %						
特記事項						

試料番号(深さ)						
容器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値w %						
特記事項						

試料番号(深さ)						
容器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平均値w %						
特記事項						

$$w = \frac{m_a - m_b}{m_b - m_c} \times 100$$

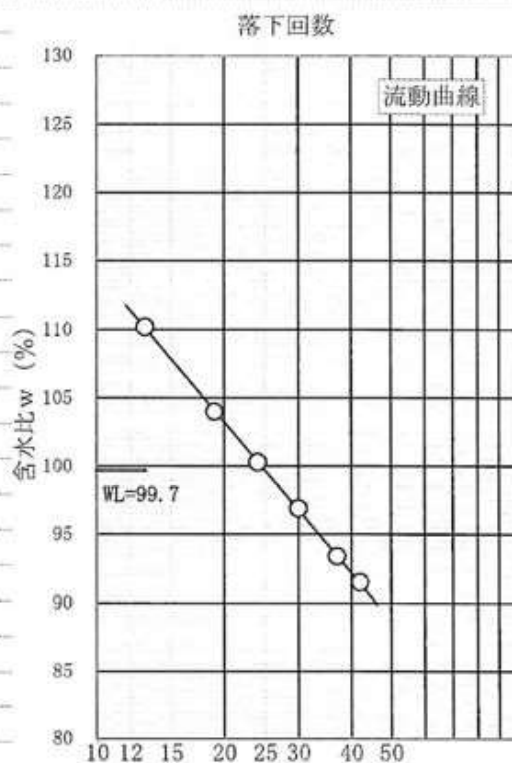
m_a : (試料+容器)質量
 m_b : (炉乾燥試料+容器)質量
 m_c : 容器質量

JIS A 1205 JGS 0141	土の液性限界試験・塑性限界試験（測定）
------------------------	---------------------

調査件名 日進駅西土地区画整理事業 令和3年度整地工事その2 試験年月日 令和4年 6月30日

試験者 大橋 敏彦

試料番号（深さ）		No. 1			
液性限界試験					
落下回数		42	37	30	
含水比	容器No.		109	426	424
	m_a	g	25.401	26.515	26.958
	m_b	g	21.997	22.785	23.385
	m_c	g	18.277	18.793	19.699
	w	%	91.5	93.4	96.9
落下回数		24	19	13	
含水比	容器No.		122	553	454
	m_a	g	28.537	29.533	26.604
	m_b	g	23.998	24.633	22.205
	m_c	g	19.473	19.922	18.213
	w	%	100.3	104.0	110.2
塑性限界試験					
含水比	容器No.		147	410	162
	m_a	g	25.466	25.288	27.773
	m_b	g	23.783	23.857	25.476
	m_c	g	18.459	19.301	18.231
	w	%	31.6	31.4	31.7
液性限界 w_L %		塑性限界 w_P %		塑性指数 I_P	
99.7		31.6		68.1	



試料番号（深さ）			
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器No.		
	m_a	g	
	m_b	g	
	m_c	g	
	w	%	
落下回数			
含水比	容器No.		
	m_a	g	
	m_b	g	
	m_c	g	
	w	%	
塑性限界試験			
含水比	容器No.		
	m_a	g	
	m_b	g	
	m_c	g	
	w	%	
液性限界		塑性限界	塑性指数
特記事項			



JIS JGS	A1210 0711	突固めによる土の締固め試験（測定）	
------------	---------------	-------------------	--

調査件名 日進駅西土地区画整理事業 令和3年度整地工事その2 試験年月日 令和4年7月11日

試料番号（深さ）	No. 1	試験者	大橋 敏彦
試験方法	A-c	土質名称	砂まじり粘土H
試料の準備方法	湿潤法	ランマー質量kg	2.5
試料の使用方法	非繰返し法	落下高さ cm	30
含水比	試料分取後 w_0 %	突固め回数 回/層	25
	乾燥処理後 w_1 %	突固め層数 層	3
測定 No.	1	2	3
(試料+モールド) 質量 $m_2^{(2)}$ g	3365.0	3482.3	3634.9
湿潤密度 ρ_t g/cm ³	1.387	1.505	1.657
平均含水比 w %	12.8	18.9	26.7
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.230	1.266	1.308
含水比	容器 No.	172	46
	m_a g	620.8	667.2
	m_b g	561.5	576.3
	m_c g	94.2	94.4
	w %	12.7	18.9
	容器 No.	112	60
	m_a g	635.6	679.8
	m_b g	574.2	586.9
	m_c g	94.3	94.8
	w %	12.8	18.9
	容器 No.	103	107
	m_a g	752.5	613.4
	m_b g	566.5	454.6
	m_c g	94.3	93.8
	w %	39.4	44.0
	容器 No.	91	45
	m_a g	724.9	614.5
	m_b g	547.0	454.1
	m_c g	94.9	94.3
	w %	39.3	44.6
測定 No.	5	6	7
(試料+モールド) 質量 $m_2^{(2)}$ g	3683.9	3575.1	
湿潤密度 ρ_t g/cm ³	1.706	1.598	
平均含水比 w %	39.4	44.3	
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.224	1.107	
含水比	容器 No.	103	107
	m_a g	752.5	613.4
	m_b g	566.5	454.6
	m_c g	94.3	93.8
	w %	39.4	44.0
	容器 No.	91	45
	m_a g	724.9	614.5
	m_b g	547.0	454.1
	m_c g	94.9	94.3
	w %	39.3	44.6

特記事項

- 1) 内径15cmのモールドの場合はスベーサーディスクの高さを差し引く。
- 2) モールドの質量は底板を含む。

$$\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w / 100}$$

JIS JGS	A1210 0711	突固めによる土の締固め試験（締固め特性）	
------------	---------------	----------------------	--

調査件名 日進駅西土地区画整理事業 令和3年度整地工事その2

試験年月日

令和4年7月11日

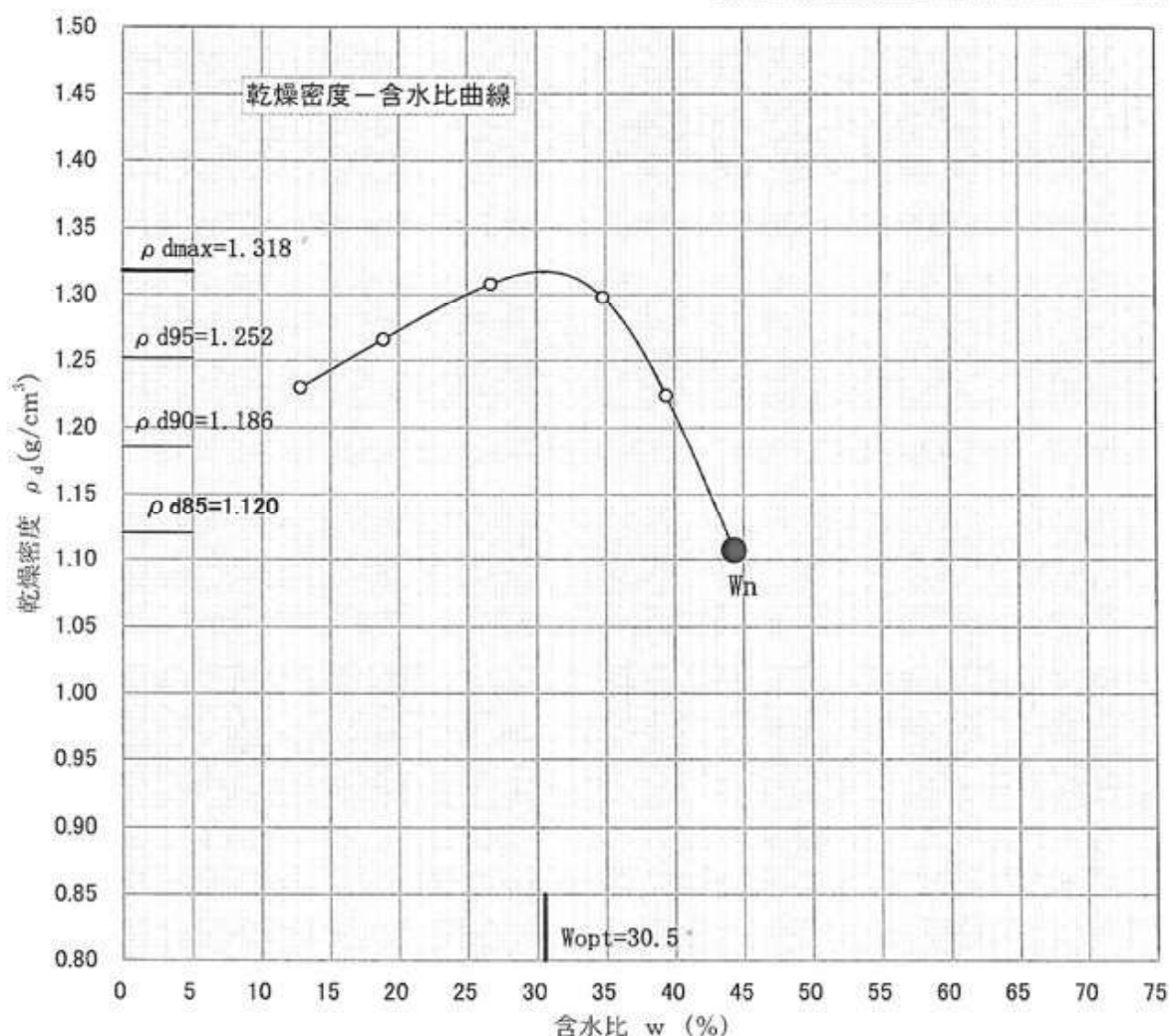
試料番号（深さ）

No. 1

試験者

大橋 敏彦

試験方法	A-c		土質名称		砂まじり粘土H			
試料の準備方法	湿潤法		ランマー質量 kg		2.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³		
試料の使用法	非繰返し法		落下高さ cm		30	試料調製前の最大粒径mm		
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層		25	モールド	内径 cm	10.0
	乾燥処理後 w_1 %		突固め層数 層		3		高さ ¹⁾ cm	12.73
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 W %	12.8	18.9	26.7	34.8	39.4	44.3		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.230	1.266	1.308	1.298	1.224	1.107		
最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³								1.318
最適含水比 W_{opt} %								30.5



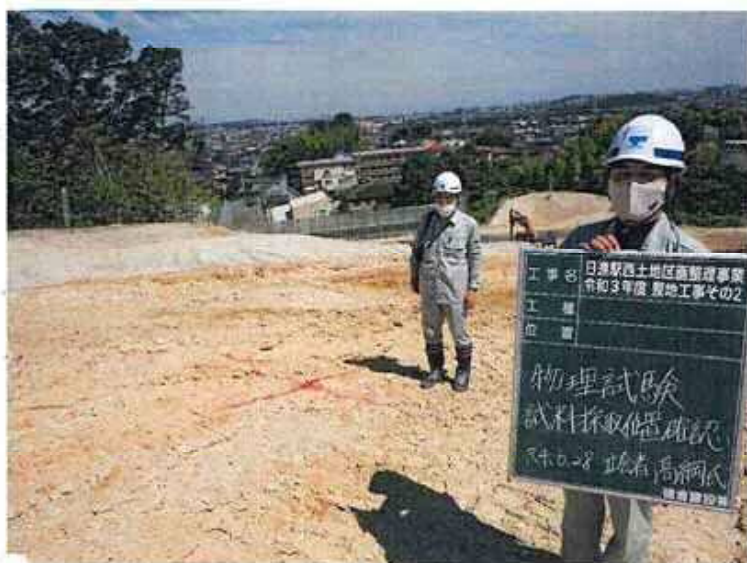
特記事項

ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsol} = \frac{\rho_w}{\rho_w / \rho_s + w / 100}$$

1) 内径15cmのモールドの場合は
スぺーサーディスクの高さを差し引く。

日進駅西土地区画整理事業令和3年度整地工事その2



写真タイトル	物理試験
位置	No.1
<p>物理試験</p> <p>試料採取位置確認 全景</p> <p>撮影日 2022/6/28</p> <p>立会者:高綱氏</p>	



写真タイトル	物理試験
位置	No.1
<p>物理試験</p> <p>試料採取位置確認 近景</p> <p>撮影日 2022/6/28</p> <p>立会者:高綱氏</p>	



写真タイトル	物理試験
位置	No.1
<p>物理試験</p> <p>試料採取状況</p> <p>撮影日 2022/6/28</p> <p>立会者:高綱氏</p>	

日進駅西土地区画整理事業令和3年度整地工事その2



写真タイトル	物理試験
位置	No.1
<p>物理試験</p> <p>試料採取確認 全景</p> <p>撮影日 2022/6/28</p> <p>立会者:高綱氏</p>	



写真タイトル	物理試験
位置	No.1
<p>物理試験</p> <p>試料採取確認 近景</p> <p>撮影日 2022/6/28</p> <p>立会者:高綱氏</p>	

写真タイトル	
位置	

物理試験No. 1

測点名	X座標	Y座標	高さ
物理試験No. 1	-97816.924	-11625.298	85.237

DT-3

山頂(6/29)

令和4年7月23日

試験結果ご報告書

工事名 日進駅西土地地区画整理事業 令和3年度整地工事その2

工事場所 愛知県日進市折戸町高松 地内

施工者 徳倉建設株式会社

試料区分 No.1試料

試験区分 環境省告示第46号 28項目溶出量試験

試験者

株式会社THL



〒470-0131 愛知県日進市岩崎町小林145番地160

Tel 0561-78-0219 Fax 0561-74-5254

工事名称 日進駅西土地地区画整理事業 令和3年度整地工事その2
 所在地 愛知県日進市折戸町高松 地内
 試料名称 No.1試料
 施工者 徳倉建設株式会社

No.	項目	計量 単位	環境基本法に基づく 土壌の汚染にかかわる環境基準 〔環境省告示第46号〕	土壌の溶出量試験	
				計量結果	判定
1	カドミウム	mg/kg	0.003以下	0.0005未満	OK
2	全シアン	mg/kg	検出されないこと	検出せず	OK
3	有機燐	mg/kg	検出されないこと	検出せず	OK
4	鉛	mg/kg	0.01以下	0.005未満	OK
5	六価クロム	mg/kg	0.05以下	0.02未満	OK
6	砒素	mg/kg	0.01以下	0.006	OK
7	総水銀	mg/kg	0.0005以下	0.0005未満	OK
8	アルキル水銀	mg/kg	検出されないこと	検出せず	OK
9	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	mg/kg	検出されないこと	検出せず	OK
10	ジクロロメタン	mg/kg	0.02以下	0.0005未満	OK
11	四塩化炭素	mg/kg	0.002以下	0.0005未満	OK
12	クロロエチレン	mg/kg	0.002以下	0.0002未満	OK
13	1,2-ジクロロエタン	mg/kg	0.004以下	0.0005未満	OK
14	1,1-ジクロロエチレン	mg/kg	0.1以下	0.0005未満	OK
15	シス1,2-ジクロロエチレン	mg/kg	0.04以下	0.0005未満	OK
16	1,1,1-トリクロロエタン	mg/kg	1以下	0.0005未満	OK
17	1,1,2-トリクロロエタン	mg/kg	0.006以下	0.0005未満	OK
18	トリクロロエチレン	mg/kg	0.01以下	0.0005未満	OK
19	テトラクロロエチレン	mg/kg	0.01以下	0.0005未満	OK
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/kg	0.002以下	0.0005未満	OK
21	チラウム	mg/kg	0.006以下	0.0006未満	OK
22	シマジン	mg/kg	0.003以下	0.0005未満	OK
23	チオベンカルブ	mg/kg	0.02以下	0.002未満	OK
24	ベンゼン	mg/kg	0.01以下	0.0005未満	OK
25	セレン	mg/kg	0.01以下	0.002未満	OK
26	ふっ素	mg/kg	0.8以下	0.08未満	OK
27	ほう素	mg/kg	1以下	0.1未満	OK
28	1,4-ジオキサン	mg/kg	0.05以下	0.005未満	OK

土壌分析の計量証明書

<分析機関>

株式会社ケイ・エス分析センター

計量証明事業登録(濃度) 大阪府 第10199号

・環境省告示第46号 28項目溶出量試験

証明書番号 22 - J - 096377 - 0

(部数-No. 2 - 1)

濃度計量証明書

徳倉建設株式会社

御中



計量証明事業登録(濃度) 大阪府第10199号
計量証明事業登録(音圧) 大阪府第10274号
計量証明事業登録 第10338号
作業環境測定機関 第27-66号
建築物飲料水水道管検査員 第29水第6-9号
水道法第20条登録機関 第100号

株式会社 ケイ・エス・エスセンター

〒584-0067 大阪府東田原市東田原2丁目9番2号
TEL 0721(20)5611 FAX 0721(20)5580

環境計量士 辻井 義明
登録番号 第環1603号

2022年07月15日 ご依頼を受けました試料についての計量の結果を下記の通り証明致します。

発行年月日
2022年07月23日

試料名: No. 1 試料

採取日: 2022年07月07日

採取場所: 愛知県日進市折戸町高松 地内

採取時刻: 15時00分

採取者: 1. 当社()

2. 客先 3. 持込 4. 郵送

No	計 量 項 目	単位	計 量 結 果	基準値	下限値	計 量 方 法
1	カドミウム	mg/L	0.0005 未満	0.003	0.0005	JIS K 0102 55.2
2	全シアン	mg/L	検出せず	検出されないこと	0.1	JIS K 0102 38.1.2及び38.3
3	有機燐	mg/L	検出せず	検出されないこと	0.1	環境庁告示第64号付表1
4	鉛	mg/L	0.005 未満	0.01	0.005	JIS K 0102 54.2
5	六価クロム	mg/L	0.02 未満	0.05	0.02	JIS K 0102 65.2.1
6	砒素	mg/L	0.006 未満	0.01	0.005	JIS K 0102 61.2
7	総水銀	mg/L	0.0005 未満	0.0005	0.0005	環境庁告示第59号付表2
8	アルキル水銀	mg/L	検出せず	検出されないこと	0.0005	環境庁告示第59号付表3
9	PCB	mg/L	検出せず	検出されないこと	0.0005	環境庁告示第59号付表4
10	ジクロロメタン	mg/L	0.0005 未満	0.02	0.0005	JIS K 0125 5.2
11	四塩化炭素	mg/L	0.0005 未満	0.002	0.0005	JIS K 0125 5.2
12	クロロエチレン	mg/L	0.0002 未満	0.002	0.0002	環境庁告示第10号付表
13	1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.0005 未満	0.004	0.0005	JIS K 0125 5.2
14	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.0005 未満	0.1	0.0005	JIS K 0125 5.2
15	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.0005 未満	0.04	0.0005	JIS K 0125 5.2
16	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.0005 未満	1	0.0005	JIS K 0125 5.2
17	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.0005 未満	0.006	0.0005	JIS K 0125 5.2
18	トリクロロエチレン	mg/L	0.0005 未満	0.01	0.0005	JIS K 0125 5.2
19	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0005 未満	0.01	0.0005	JIS K 0125 5.2
20	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.0005 未満	0.002	0.0005	JIS K 0125 5.2
21	チウラム	mg/L	0.0006 未満	0.006	0.0005	環境庁告示第59号付表5
22	シマジン	mg/L	0.0005 未満	0.003	0.0005	環境庁告示第59号付表6
23	チオベンカルブ	mg/L	0.002 未満	0.02	0.002	環境庁告示第59号付表6
24	ベンゼン	mg/L	0.0005 未満	0.01	0.0005	JIS K 0125 5.2
25	セレン	mg/L	0.002 未満	0.01	0.002	JIS K 0102 67.2
26	ふっ素	mg/L	0.08 未満	0.8	0.08	JIS K 0102 34.1
27	ほう素	mg/L	0.1 未満	1	0.1	JIS K 0102 47.1
28	1,4-ジオキサン	mg/L	0.005 未満	0.05	0.005	環境庁告示第59号付表8
	ー以下余白ー					

備 考

溶出試験
検液の作成: 環境省告示第46号
工事名称: 日進駅西土地区画整理事業 令和3年度整地工事その2

注: 分析結果欄に「検出せず」とは、当該方法の定量下限値未満を示します。

⑦-3 土壌分析結果

2 土壌分析結果

本調査では土壌汚染状況を把握するために、ボーリング地点 No. 2 および No. 3 付近の表層土壌（GL-0.20m 付近）を採取し、土壌分析を実施した。

分析項目は、表 2.1.1 に示すとおり、土壌汚染対策法にて指定されている特定有害物質の揮発性有機化合物（第一種）の溶出量、重金属（第二種）の溶出量及び含有量、農薬等（第三種）の溶出量である。

表 2.1.1 分析項目

種類	項目	分析内容
第一種特定有害物質	四塩化炭素	溶出
	1,2-ジクロロエタン	
	1,1-ジクロロエチレン	
	1,2-ジクロロエチレン	
	1,3-ジクロロプロペン	
	ジクロロメタン	
	テトラクロロエチレン	
	1,1,1-トリクロロエタン	
	1,1,2-トリクロロエタン	
	トリクロロエチレン	
	ベンゼン	
	クロロエチレン	
第二種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	溶出
	六価クロム化合物	
	シアン化合物	
	水銀及びその化合物	
	アルキル水銀	
	セレン及びその化合物	
	鉛及びその化合物	
	砒素及びその化合物	
	ふっ素及びその化合物	
第三種特定有害物質	シマジン	溶出
	チオベンカルブ	
	チウラム	
	ポリ塩化ビフェニル（PCB）	
	有機リン化合物	
第二種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	含有
	六価クロム化合物	
	遊離シアン	
	水銀及びその化合物	
	セレン及びその化合物	
	鉛及びその化合物	
	砒素及びその化合物	
	ふっ素及びその化合物	
	ほう素及びその化合物	

試料採取位置図
S=1/1,000

